

# 欧州電気標準化委員会 (CENELEC) Companion Standardization Body (CSB)

## オブザーバー参加 応募要領

### 1. 欧州電気標準化委員会 (CENELEC) とは

欧州電気標準化委員会 (CENELEC) は欧州連合 (EU) 及び欧州自由貿易連合 (EFTA) の政策・法制を支える規格開発の権限が付与された欧州規格開発機関。

欧州域内の規格開発のみならず、フランクフルト協定 (Frankfurt Agreement) に基づく国際電気標準会議 (IEC) との連携により、IEC-CENELEC 間での国際規格の新規提案の共同立案等で国際標準の策定も推進している。

### 2. Companion Standardization Body (CSB) とは

Companion Standardization Body (CSB) とは、CENELEC メンバー等になる資格を持たない国家標準化機関が、CENELEC に一定金額を支払うことによって、CENELEC 配下の全ての専門委員会 (TC) 及び CENELEC と欧州標準化委員会 (CEN) との合同専門委員会 (JTC) を対象に、各 TC 又は JTC の承認のみの簡便な手続でオブザーバーとして参加できる協力形態。

CENELEC は欧州域内の法制及び政策並びにグローバルな標準化に大きな影響力を有しているところ、我が国が規格開発段階から議論に参画し意見表明する機会を促進するこの協力への合意は、我が国企業の同地域での経済活動の活性化及び国際標準化の加速化の両面から有意義なものとなることが期待される。

#### 2-1. オブザーバーの権利

- ・ 該当する国内審議団体を代表して参加する専門家の登録 (TC/JTC 毎に専門家 3 名、通訳 1 名まで登録可)
- ・ 専門家を登録した TC 又は JTC の各種会議へのオブザーバー参加 (※)  
(※) 原則として、TC 又は JTC へのオブザーバー参加が認められた場合は、同 TC 又は JTC に付属する SC 及び WG にも全て参加が可能となる。
- ・ 専門家を登録した TC 又は JTC の全ての文書へのアクセス
- ・ 専門家を登録した TC 又は JTC における会議中のコメント又は書面でのコメント提出

#### 2-2. オブザーバーの義務

- ・ 自国の国内審議団体の代表として参加すること
- ・ 情報共有範囲: 入手した TC 又は JTC の文書 (working documents) の配布及び使用を、当該国内審議団体内に厳格に制限すること (内部レビュー目的に限る)
- ・ 報告義務 1 (都度): 規格原案等に関連し、国による違いや特殊条件があれば、参加している TC 又は JTC に報告すること
- ・ 報告義務 2 (年次): 年次報告として、TC 又は JTC の総会 (Plenary Meeting) 開催の 1 ヶ月前までに報告書を英語で提出すること

(参考) 2014 年 JISC-CEN-CENELEC 協力覚書と Companion Standardization Body の比較

	JISC-CEN-CENELEC 協力覚書 (旧)	Companion Standardization Body (新規)
費用	国内協議団体が、TC 又は JTC 毎に参加費を支払い	JISC が、CENELEC 配下の全ての TC 及び JTC へのオブザーバー参加に年会費を支払い (※) (※) 2026 年は経済産業省 (JISC 事務局) が負担

**決裁プロセス** TC (専門委員会) 及び BT (技術評議会) 承認が必要 TC (専門委員会) 承認のみ必要

### 3. オブザーバー参加の条件

#### 3-1. 人物像

- 国内審議団体に所属していること
- CENELEC への議論に積極的に貢献できる、分野の専門家であること  
(一方的な情報収集のみは CENELEC との関係上不可)

#### 3-2. 費用

(オブザーバー参加費)

- 2026 年2月4日～12 月31 日: JISC が負担予定

(旅費)

- (J)TC/SC/WG 等参加のために必要となる旅費は、国内審議団体又は国内審議団体の会員が負担

#### 3-3. 報告義務

(CENELEC)

- 2-2. のCENELEC宛て報告義務2点を守ること

(国内)

- 少なくとも半年に1度(タイミング自由)、JISC 事務局宛ての報告書を日本語で提出すること

#### 3-4. 情報共有範囲

- 2-2. のCENELEC指定範囲を守ること

### 4. 参加する場合の手続きについて

- 随時: JISC事務局担当官及びIEC-APC事務局宛にオブザーバー参加希望を連絡(※1)
- 参加希望日から逆算し1か月以上前: JISC事務局担当官宛てにオブザーバー参加希望者の CV 及び参加希望理由(※2)を送付  
(※1)宛先にJISC事務局担当官、CCIにIEC-APC事務局(mail2iecapc@jsa.or.jp)  
(※2)なぜ・どのようにTCの規格策定に貢献できるか、今までのCENELECとの協力経験(あれば)

### 5. 関連リンク

- Companion Standardization Bodyについて: CEN-CENELEC GUIDE 13  
<https://www.cencenelec.eu/media/Guides/CEN-CLC/cencclguide13.pdf>
- CENELECのTC等一覧: CENELEC Technical Bodies  
<https://standards.cencenelec.eu/ords/f?p=CENELEC:6>
- CEN-CENELEC標準化業務の共通規則: Internal Regulations Part 2  
[https://boss.cen.eu/media/BOSS%20CEN/ref/ir2\\_e.pdf](https://boss.cen.eu/media/BOSS%20CEN/ref/ir2_e.pdf)